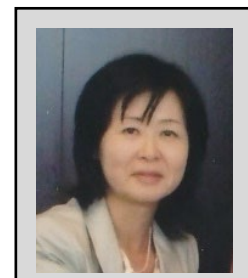


### 教員についての基本情報

教員名	松本 由香 教授 (MATSUMOTO Yuka)
担当教科と分野	生活科学・衣生活分野
研究分野	生活文化、子どもの暮らし、地域社会と学校とのかかわり
担当授業	教育臨床研究Ⅲ、学習指導サプリメントⅢ・Ⅳ、理解と表現の基礎的スキル、教職体験Ⅱ、小学校教育フィールドワーク、教職実践研究・演習、衣生活学、被服構成実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、卒業研究Ⅰ・Ⅱなど
授業についての一言	子どもの暮らしについてや、地域社会と学校とのかかわりについてなど、子どもをめぐるさまざまな問題について考え、また公立学校教育のほか、フリースクールの教育についてとりあげ、子どもより良く暮らし、学習のあり方を考える授業をおこなっています。また生活文化、とくに衣生活の面から、沖縄の地域的特色を考える授業をおこなっています。
研究室ホームページ	<a href="http://w3.u-ryukyu.ac.jp/uminaibi">http://w3.u-ryukyu.ac.jp/uminaibi</a>



### 研究の内容

現在の研究テーマは、「沖縄の地域的特色を活かした衣生活教材開発—家庭科における染め織り実習教材開発—」です。2019年度から2022年度まで、沖縄各地に古くからあるさまざまな染め織りの技法を身近に感じ、体感できるようなアクティブラーニング型の染め織り教材（紅型、糸づくり、染め、織り・編み）の研究開発をおこなっています。ただ糸づくりにしても染色にしても、実践してみると、なかなか思いどおりにはいかないものですが、綿の種から芽が出たり、蚕の卵から幼虫が孵化するのを見ると、生命の力を感じ、研究の原動力となります。

### これまでに研究室で取り組まれた卒業研究の内容

- ・ 特別な支援を要する子どもたちへ向けた表現プログラム提案
- ・ 教師側と子ども側からみる校則とそのあり方
- ・ 「チーム学校」で行う子どもたちへのケア
- ・ フィンランドと日本の教育についての一考察
- ・ 地域における子どもの居場所と教師の関わり方
- ・ ゲーム障害の現状と対策についての考察
- ・ 中学校家庭科における「個性を生かした着用」授業の提案 など



ゼミ生による小学校での紅型授業

### 研究のキーワード

子どもの暮らし、子どもの居場所、地域生活、学校生活、生活科学、生活文化、衣生活など

### 研究室の様子

ゼミは、3年次の小学校教育研究法Ⅰ・Ⅱから始まります。学生の研究テーマは、子どもの暮らし、居場所、学校と地域とのかかわり、フリースクールでの教育など、多岐にわたっています。テーマにしたがって文献資料を収集して考察し、フィールドワークするスタイルで研究を進めていきます。